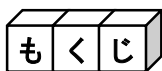


京都あぐい便り



近畿農政局京都支局
発行:平成30年6月20日

写真:三室戸寺の紫陽花



- P1・・・平成29年度食料・農業・農村白書について
- P2・・・「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第5回選定)に係る優良事例の募集について
- P3・・・現場だより「FOEAS導入による農地の高度利用 誠農海部(株)」
- P4・・・京都府農業の現状、近畿農政局京都支局からのお知らせ

「平成29年度食料・農業・農村白書」

「平成29年度食料・農業・農村白書」が5月22日に閣議決定され、公表されました。

本白書は、「平成29年度食料・農業・農村の動向」と「平成30年度食料・農業・農村施策」で構成されており、食料・農業・農村の動向に関する報告書として、毎年、国会に提出しているものです。

今年度の白書のポイントは以下のとおりとなっていますので、是非、お読みいただき、我が国の食料・農業・農村について理解を深めていただきたいと思います。

- 1 冒頭の特集において、「次世代を担う若手農業者の姿」と題して、49歳以下の若手農業者に焦点を当て、農林業センサス等を用いた経営構造の特徴や、webアンケートで確認できた農業経営に対する考え等について記述しています。
- 2 トピックスでは以下の4つのテーマを取り上げています。
 - ① 産出額が2年連続増加の農業、更なる発展に向け海外も視野に
 - ② 日EU・EPA交渉の妥結と対策
 - ③ 「明治150年」関連施策テーマ 我が国の近代化に大きく貢献した養蚕
 - ④ 動き出した農泊
- 3 第1部本文では食料・農業・農村の動向について、「食料の安定供給の確保」、「強い農業の創造」、「地域資源を活かした農村の振興・活性化」といった章立てを行い、課題を明確にして、図表等を盛り込みながらわかりやすく動向分析を行っています。また、道半ばにある「東日本大震災・熊本地震からの復旧・復興」にも触れています。
- 4 第2部では食料・農業・農村基本計画に基づく施策の着実な推進のため「平成29年度食料・農業・農村施策」の推進状況、巻末には「平成30年度食料・農業・農村施策」を記述しています。

【白書に関するお問い合わせ先】

近畿農政局企画調整室 (電話)075-414-9036

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定）に係る優良事例の募集について～見つけよう!今、元気な村の取組～

内閣府と農林水産省は、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定）の優良事例の募集を6月1日から開始しています。

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するもので、平成26年度（第1回選定）から実施しています。



【選定の対象となる取組】

地域において、新たな需要の発掘・創造や埋もれていた地域資源の活用を行うことにより、農林水産業・地域の活力創造につながる次の①から③のいずれかに該当する取組とします。

- ① 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ② 幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

【応募期間】

2018年6月1日～8月13日

【応募方法】

「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ内の応募フォームに必要事項を入力いただき、ダウンロードした応募用紙（Word ファイル）を添付のうえ御応募ください。詳細は「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ（<https://www.discovermuranotakara.go.jp>）をご確認ください。

【選定方法】

外部有識者で構成される有識者懇談会において、応募状況に応じて、応募の中から20地区～30地区程度を「ディスカバー農山漁村の宝」の優良事例として、以下の視点に基づき審査を行い、選定します。

- ① 農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより、地域の活性化や農林漁業者の所得向上に取り組んでいること。
- ② 消費者の視点を大切に、経営マインドを持っていること。
- ③ 農業・農山漁村の自立を促進していること。

更に、選定された優良事例の中からグランプリ1地区及び特別賞5地区（農泊、ジビエ、輸出、女性・高齢者・障がい者の活躍、6次産業化に沿った取組）を選定します。

【選定結果及び選定証の交付】

選定結果については、10月頃に農林水産省ホームページで公表します。

なお、選定証は、後日、都内で開催される選定証授与式において交付する予定です。



選定証授与式の様子



授与式後の交流会の様子

【「近畿ディスカバー農山漁村の宝」（第2回選定）について】

近畿管内より応募のあった取組について、近畿農政局において近畿地域独自の視点を加えた上で、「近畿ディスカバー農山漁村の宝」を選定します。

選定結果については、近畿農政局ホームページ等において公表するとともに、近畿農政局より選定証を交付する予定です。

【お問い合わせ先】

近畿農政局農村計画課（電話）075-451-9161（内線2415 2423）

現場だより

FOEAS導入による農地の高度利用

せいのうかいべ

誠農海部(株) 代表取締役社長

關 昌弘さん(京丹後市)



誠農海部(株)は平成19年3月に設立され、關さんが代表取締役社長を務めておられます。

現在の経営規模は、水稻24ha、露地での畑作21ha(黒豆、小豆、枝豆)ハウス50a(九条ネギ)等で、集落の水田を集積して多品目の栽培に取り組まれておられます。

水田で畑作物を栽培するにあたっては、湿害と干ばつを回避するための水管理が特に重要となります。

排水と給水を両立した地下水位制御システム(FOEAS)を導入することで、作物栽培に最適な地下水位を維持できるようになり、収量の増加と品質の改善が図れたそうです。



FOEASの説明をされる關社長

水稻主体の経営が難しくなる中、今後もFOEASの導入面積を拡大し、畑作物を含めた複合経営への転換をさらに進めることで、利益を確保していきたいと意欲的に語っておられました。

枝豆の栽培面積をもっと増やしたいそうで、お伺いした時は、枝豆の植え付け作業の真っ最中でした。





京都府農業の現状

京都府の平成30年産米等の中間的取組状況(平成30年4月末現在)

地域農業再生協議会	主食用米		戦略作物												備蓄米	
	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	飼料用米		加工用米		WCS		新市場開拓用米(輸出用米等)		表		大豆		29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)
			29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)	29年度実績(ha)	30年度の動向(対前年実績)		
京都市	901	→	7	↗	13	↘	-	-	-	-	0	→	4	↗	-	-
京北	284	→	-	↗	17	↘	-	-	-	-	-	-	11	→	-	-
向日市	66	→	-	-	0	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長岡京市	71	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大山崎町	10	↗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇治市	158	↗	-	-	5	→	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-
城陽市	172	→	-	-	0	↗	-	-	-	-	-	-	-	↗	-	-
八幡市	210	→	-	-	1	→	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-
京田辺市	322	→	1	→	1	↘	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-
久御山町	203	↗	-	-	7	↘	-	-	-	-	5	→	-	-	-	-
井手町	71	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	→	-	-
平治田原町	95	↗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木津川市	451	→	-	-	0	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
笠置町	14	↗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和束町	71	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精華町	206	→	-	-	1	→	-	-	-	-	-	-	1	↗	-	-
南山城村	81	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亀岡	1,425	→	26	→	29	→	7	→	-	-	98	↗	15	→	-	-
南丹市	1,435	→	16	→	41	↗	32	→	-	-	35	↘	38	↗	-	-
京丹波町	692	→	13	↘	42	↘	25	→	-	-	-	-	38	↗	-	-
福知山市	1,499	↘	43	↗	53	↗	12	↘	-	-	70	↘	24	↗	-	-
舞鶴市	591	↘	9	↗	18	↗	9	↘	-	-	0	→	1	↘	-	-
綾部市	1,311	↘	8	↘	32	↗	15	↗	-	↗	37	↗	8	↘	-	-
宮津市	333	↘	0	→	6	↗	-	-	-	-	-	-	2	→	-	-
京丹後市	2,322	→	18	→	233	→	8	↘	-	-	0	→	52	↗	-	-
与謝野町	626	↘	-	-	37	↗	-	-	-	↗	1	→	19	→	-	-
伊根町	112	→	1	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↗	-	-

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「30年度の動向(対前年実績)」は、29年度実績を1とし、「↗」:増加傾向、「→」:前年並み傾向、「↘」:減少傾向で分類。

(注2) 主食用米の「29年度実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積で、合計値は平成28年12月5日統計発表の主食用作物面積と異なる場合がある。

(注3) 戦略作物(表、大豆を除く)の「29年度実績(ha)」は、平成29年度新産米等の取組計画策定面積、表・大豆の「29年度実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積(二毛作を含む)で、合計値は平成29年度経営所得安定対策等の加入申請面積と異なる場合がある。

(注4) 備蓄米の「29年度実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

(1/1)

～近畿農政局京都支局からのお知らせ～

大雨・強風時のほ場見回り、炎天下での農作業はキケンです！

6月も半ばを過ぎ、これからが梅雨末期の大雨のシーズンです。毎年、大雨や強風の中で水田、水路の見回り中に亡くられる方がおられます。

また、今年の夏は、猛暑が予想されていますが、炎天下での農作業によって熱中症で亡くられる方も毎年おられます。

こうした痛ましい事故を防ぐために！



- ほ場の見回りは大雨・強風が治まってからにしましょう！
- 大雨が治まった後の見回りでも、増水した水路など危険な場所には近づかないで！

- 急に暑くなる日は要注意です。農作業の前に暑さ指数をチェックしましょう！
- 暑さ指数が28度になると、熱中症になる人が急増します。

暑さ指数は、環境省の熱中症予防情報サイトで確認できます。

- 体調不良時は、無理をしないように。
- 涼しい服装を心がけ、作業はできるだけ二人以上でしましょう。
- 喉が渇く前にこまめに水分をとり、こまめに涼しい場所で休息しましょう。



お問い合わせ先:近畿農政局京都支局

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL:075-414-9015 FAX:075-414-9057

ホームページ: <http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

